

八戸工業高等専門学校	開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	【留】集中日本語演習Ⅲ(0323)
------------	------	-----------------	------	-------------------

科目基礎情報				
科目番号	3M20	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	産業システム工学科機械・医工学コース	対象学年	3	
開設期	秋学期(3rd-Q)	週時間数	3rd-Q:4	
教科書/教材	教員が用意するプリント類ほか			
担当教員	大西 昌江,草刈 明美			

到達目標
 基礎的な文法を勉強して、JLPTに備える。 文法を中心に行うが、読解、語彙も並行して行う。宿題として教員が配布を行う場合もある。

ルーブリック			
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	受験級に余裕をもって合格する。	受験級に合格する。	受験級に合格できない。
評価項目2			
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係
 ディプロマポリシー DP1 ○ ディプロマポリシー DP6◎

教育方法等	
概要	日本語能力試験 Japanese Language Proficiency Test に向け、受験級別に対策授業を行う。本授業はN1レベル対象であるが、N2合格を目指す者も混在するクラスになる可能性があるため、以下の授業内容が変更になる場合がある。
授業の進め方・方法	授業は授業計画にのっとり進める。説明は原則、日本語で行う。テーマを決めディスカッションする。
注意点	小テストを受けなかった場合、再テストは受けられない。 ※以下の授業計画は変更となる可能性がある。 ※授業計画、評価方法については各授業担当教員の教室内オリエンテーションでの指示が優先される。

授業の属性・履修上の区分
 アクティブラーニング ICT 利用 遠隔授業対応 実務経験のある教員による授業

授業計画				
		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション N1/N2教材 W1-2	授業で積極的に質問する N1/N2の文字語彙を理解、使用方法を練習する
		2週	N1/N2教材 W2-3	授業で積極的に発言する N1/N2の文法を理解、使用方法を練習する
		3週	N1/N2教材 W3-4	授業で自らクラスメートと関わる N1/N2の読解を理解、使用方法を練習する
		4週	N1/N2教材 ふりかえり (W1-4) N1/N2教材 W5	これまでのまとめ
		5週	N1/N2教材 W5-6	授業で積極的に質問する N1/N2の文字語彙を理解、使用方法を練習する
		6週	N1/N2教材 W6-7	授業で積極的に発言する N1/N2の文法を理解、使用方法を練習する
		7週	N1/N2教材 W7-8 N1/N2教材 ふりかえり (W5-8)	授業で自らクラスメートと関わる N1/N2の読解を理解、使用方法を練習する これまでのまとめ
		8週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合						
	到達度試験	平常点 (小テスト・課題・授業態度)				合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0